





~ らくさい ~ No.128 令和 4 年 8 月 15 日発行



◆ 社会福祉法人◆ 京都視覚障害者支援センター

〒610-1111 京都市西京区大枝東長町 1-67 TEL: 075-333-0171 / FAX:075-333-0172 ⊠→info@kyo-ssc.com

URL → https://www.kyo-ssc.com/













作業の様子は 3面・4面を ご覧ください♪





洛西寮 施設長

田伏 久士

希望に満ちた成長への喜び

~働く力、よりよい生活、あなたの能力や可能性に合った自立に向けての支援を行います~

この度、4月1日付で北施設長からバトンを引き継ぎ、障害者支援施設「洛西寮」の施設長を拝命 しました田伏久士(たぶせ ひさし)でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

「洛西寮」は、昭和60年4月に身体障害者授産施設として開設されて以来、37年間視覚障害者に特化した作業所として視覚障害者への就労の機会を創出してまいりました。また入所施設でもありますので、視覚障害者へ配慮ある住まいの場として、安心安全な生活を提供し続けてまいりました。この37年間にわたる継続の背景には、先輩方の革新の連続によって積み上げられた歴史があります。

近年我々の住む世界は、いつ終わるともわからないコロナ禍にあり、悲しい国際紛争が各地で起き、先が見通せない重苦しい状況です。洛西寮も目まぐるしく変化する社会情勢や制度の中、難しい舵取りを迫られる場面も少なくありません。しかし、どれだけ世の中が変化し、法律や制度、支援のスキルが変わろうとも、最終的に洛西寮で営まれているのは「人」の生活であり、支援する側も「人」であります。職員の一人一人が人として成長することで、利用者の最善の利益を提供できます。職員が「希望に満ちた成長への喜び」を感じながら支援することが、利用者の「希望に満ちた成長への喜び」を支えるのだと強く信じます。

これからの洛西寮もこの理念と行動指針を今まで以上に支援の中心に据え、職員一同心を合わせて 全力を注いで参ります。どうか、今後とも皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い 申し上げます。



「盲人ホーム美鈴」は 2022年10月1日より

就労継続支援 B 型事業

美鈴治療院

として新たにスタートします!

先ず、「盲人ホーム」と「就労継続支援 B 型」の違いについて説明します。

盲人ホーム	自治体が中心となって行なう地域生活支援事業の中のひとつで、京都市からの補助金が施設に交付されて運営。
就労継続支援 B 型	自立支援給付費の中の、個々に対する障害福祉サービス事業。障害や難病のため、 一般企業で働くことが困難な方が、適切で配慮有る支援を得ながら働ける施設。 個々の給付費が施設に支払われ運営。

以上のように、「盲人ホーム」は京都市の補助金事業でしたが、京都市の財政難により補助金が見直されることとなり、美鈴は補助金ではなく就労継続支援 B 型で運営が可能であるということで、京都市と協議の結果、2022 年 10 月 1 日に就労継続支援 B 型へ移行することが決定しました。

制度上の施設形態には大きな違いがありますが、美鈴が 40 年の間に培ってきた三療(あん摩マッサージ 指圧師、はり師、灸師)の研修センターとしての社会的な役割は変わりません。就労継続支援 B 型事業では コンプライアンス上で各個人のスキルの達成度を評価するシステムを明確にする必要があります。現在行な っている支援を見える化し、利用者の自己理解、自己啓発、モチベーション管理等を促しながら、スキルア ップによって患者様の満足度が上がるよう、研修センターの機能をより充実させます。

この事業移行をチャンスとして、就労継続支援 A 型(雇用型)「らくさい治療院」の就労支援ノウハウを活かしつつ、就労継続支援 B 型(非雇用型)で柔軟な対応の支援プログラムを確立させるべく準備中です。

三療事業で就労継続支援・B型の多機能型事業所を運営する法人は全国で初かもしれません。両事業により就労支援の幅が広がります。法人理念の「希望に満ちた成長への喜び」へとつながりますよう、視覚障害 三療家の育成に取組みます。

~帯袋が出来るまで~

縫製業者の「ムラタ」様から材料をいただいて作業が始まります。

ひとつの帯袋を作るのに、

長方形のセロハン1枚・不織布1枚、細長い不織布2枚・短い不織布3枚を使います。



①紙折り

帯袋の端に使う不織布を専用の器具を使って半分に折ります。不織布は長い・短いの2種類があります。 この紙折りが綺麗に出来ているとミシンで縫う時、より縫いやすいです。





利用者コメント

- ★きちんと半分に折れるように頑張っています。
- ★きれいに折りたいと思います。

②ミシン縫い(口の部分)

口の部分を縫っていきます。セロハンと不織布の2種類をそれぞれ縫っていきます。





利用者コメント

- ★紙を挟んで縫うのが難しいです。
 - 興に入れる二とに気を付けてやっています。
- ★縫い目が曲がらないように気を付けてやっています。

③ミシン縫い(合わせ)

セロハンと不織布を2枚合わせて縫います。2枚ズレないように縫うのはかなり難しい作業です。





利用者コメント

★その時の調子によって上手くいったリンかなかったリ ありますが、失敗のないようにやっています。

④ミシン縫い(長い部分)

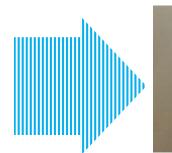
長い部分を両側縫います。上下で返し縫いをします。





利用者コメント

- ★速いスピードで縫えるようになりました。
- シワが出ないように気を付けながらやっています。
- ★奥に入れるように正確に縫えるようにやっています。







最後に角の余分な糸を切っていき、綺麗に縫えているか、 汚れがないか等検品して出来上がりです!



左から若松さん (美化部長)、佐野さん (副会長)、坂東さん (会長)、 山岡さん (会計)、大芝さん (会計)



左から若松さん、川内さん(美化部員)



澤田晴夫さん(美化部員)



大芝さん (美化部員)

こんにちは! 洛友会 美化部です!

洛友会は、

洛西寮の利用者で構成している自治会 です。

今年度は、会長1名、副会長1名、 会計2名、美化部長1名、 美化部員3名で活動しています。 洛友会の主な活動内容は、 利用者の皆さんが親睦を 深められるよう、

毎年季節ごとに色々な行事や企画を 考えたりしています。

美化部員は、

快適に寮生活が送れるよう 館内の美化に努め、 毎週2回各階のゴミ集めと、 自動販売機の空き缶回収、 ペットボトルのエコキャップ回収 などを行っています。

いつもならバスを借りて少し遠出…という春の行事ですが、コロナ渦という事で 館内での食事&散歩を楽しむこととなり、6月3日(金)に実施されました。

ケータリングで豪華ランチ!



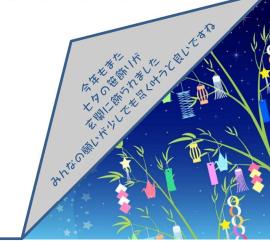
大阪のケータリングサービスに依頼していつもより豪華に!メニューは全 10 品。小魚のエスカベッシュやローストビーフのシャリアピンソースなど、あまり聞き慣れないおしゃれ感あふれる洋食がソーシャルディスタンスでセッティングされ、一品ずつ楽しみながら美味しくいただきました。

竹林公園散策♪



食後は、1 キロほどはなれた竹林公園まで、散歩しました。 春の行事というには日差しが強くとても暑い日で、公園 についたころには汗だくで職員も利用者もへとへと。 持参のお茶を一気飲みでした。

竹林公園はリニューアルされ、遊歩道で巡回散策することができますが、行って帰ってくるだけで精一杯でした。 久しぶりの外出という利用者もいて、近場の散歩でしたがとても楽しそうでした。公園の木陰はとても気持よく、 歓談しながら竹林浴を楽しみました。



未病マネージメントのすすめ

「未病」という言葉、聞いたことありますか?

未病とは、「未だ病になっていない状態」であり、未病の時にケアをしておくと大きな病気にならないと 言われています。これを「未病マネージメント」と言います。

未病マネージメントのポイント

- ①睡眠は記憶の再構成と疲労回復。
- ②バランスの良い食事内容は腸内環境の改善につながる。
- ③心地よい適度な運動は筋肉への刺激と血流改善につながる。
- ④ストレス 0 ではなく with ストレスのすすめ。
- ⑤すべては自律神経のバランスで決まる。

以上、ポイントを列記しましたが、人間には欲求があります。世の中には美味しいものや情報が溢れていて私達のライフスタイルは大きく変化しています。加えて、仕事では業務量の多さや人間関係でストレスフルな時代でもあり、心身ともに病みやすい時代なのかもしれません。

二十四節気・土用でわかる心身の状態

人間は自然の一部と言われています。季節の変わり目は心身に影響を及ぼします。言い方を変えれば、 心身が季節の変化をキャッチしているのです。

二十四節気は月に2回、12ヶ月に24回あります。土用は、立春、立夏、立秋、立冬前日までの18日間を言います。特に土用は季節の大きな変わり目であり、心身ともに不安定になる時期と言われています。 そこで、二十四節気や土用を知っていれば心構えや準備ができますので、是非、参考にしてください。

明るく笑顔で毎日を過ごすには

何をするのにも体が資本です。そして、健康が一番。

そのためには自分の状態に気づくことが大事です。備えあれば憂いなし。

さあ!明日から笑顔が耐えないライフスタイル作りに励みましょう。

新しい仲間たち 洛西寮職員編



中島香織さん【管理栄養士】

寮生さんの作業への 真摯な取り組みを知ったり、職員さんの知 かいけれていまったが様々を見いいたりと、そういったりなりなりなりなりなっています。まだ至りませんが、まだるしくお願いします。



岡﨑真志さん 【職業指導員】

利用者さんとともに 成長していけるよう 頑張ります。



森ゆり子さん 【日直】

明るく、楽しく 皆で頑張りましょう。



田中茂さん【夜勤】

明るく元気で楽しく 共同生活ができるようお手伝いをしたいと思っております。未熟者ですが精一杯頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

新しい仲間たち 利用者編



らくさい作業所 桝本 克二さん

舞鶴から来た桝本です。 どうぞよろしくお願いします。



らくさい作業所 藤田 大雅さん

僕は数珠通しの仕事を頑張っています。 数珠が終わったら また箱作業もしたいです。



らくさい作業所 加藤 純さん

2年離れていた洛西寮に戻ってきました。 洛西寮の皆さんがとても温かく迎えて下さ り、癒される日々を送っています。人々が ドライになっていくデジタル社会において このような雰囲気のある洛西寮は、とても 貴重だと思います。変わらないことを祈る ばかりです。



盲人ホーム美鈴 織部 凱さん

6月から美鈴さんでお世話になっておりま す。織部凱と申します。美鈴で患者様に寄 り添える施術ができるように、日々精進し て参りたいと思います。



盲人ホーム美鈴 石本 真一郎さん

5月から美鈴でお世話になっている 石本真一郎です。職員さんのもとで 素晴らしい仲間たちのスタッフと共 に色々なことで成長できるように頑 張ります。よろしくお願いします。

職員の異動

	日 付	氏 名	所 属
就任	4月 1日	田伏 久士	洛西寮施設長
退職	3月31日	北 広美	洛西寮施設長(定年)
退職	3月31日	山内 清子	管理栄養士
退職	3月31日	日野 加代子	職業指導員
退職	3月31日	藤原 美英子	夜勤
退職	4月30日	草木 正美	日直

ご寄附・ご寄贈 ※1月~7月(五+音順・敬称略)

以下の方々より、ご寄附ご寄贈を頂戴いたしました。 ありがとうございました。

ご寄附(合計146,400円)

片山千恵子 京都みやびワイズメンズクラブ 河野泰治 齋藤常子 鈴木綾 友永満子

ご寄贈(10件)

秋田俊子 内田医院 北田桂子 河野泰治 鈴木綾 田尻彰 田中美恵 西牟田さち子 林 村田光紀

お知らせ

洛西寮まつりの開催について

今年度も引き続き

新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して 中止とさせていただきます。

月編集後記月 最近息子がサッカーに興味を持ち始め、梅雨の時期で生憎の空模様でしたが近くのスタジアムに J リー グを観に行ってきました。コロナ禍のため、マスクの着用・声だしの禁止等のルールを守っての観戦となりましたが、 日常では味わえない雰囲気を味わうことができ、いい気分転換となりました。まだまだ落ち着かない日々が続いていま すが、少しでも早く制限のない日常が戻ってくるのを祈っています。(k)